

基本方針

◆ 京都消防の使命

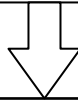
災害に強く日々のくらしの場を安全にする

消防職員・消防団員が市民とのパートナーシップをより一層強め、市民や地域とともに防火防災に取り組む「地域密着型の消防」と、あらゆる災害現場に的確、果敢に立ち向かうとともに消防法令違反の是正にき然と立ち向かう使命感のある「力強い消防」により、京都市基本計画に掲げた政策目標の「災害に強く日々のくらしの場を安全にする」の実現を目指します。

◆ 消防局人づくり・組織づくり重点方針

次の重点方針の基に、政策等を推進し、行財政改革に取り組みます。

- 重点方針 1 新たな人材育成方針に基づく人づくり・組織づくりの推進
- 重点方針 2 個人の業務管理の徹底
- 重点方針 3 各級指揮者の養成
- 重点方針 4 予防知識のある若手職員の育成
- 重点方針 5 ベテラン職員の技能、知識の伝承
- 重点方針 6 消防署長のマネジメントの強化



◆ 政策等の推進方針

次の重点方針に基づき、施策、事業に取り組みます。

- 重点方針 1 高齢者の焼死を防止する等火災予防対策の推進
- 重点方針 2 あらゆる災害に立ち向かう消防活動体制の充実
- 重点方針 3 市民の命をつなぐ応急手当普及啓発と救急体制の充実
- 重点方針 4 全庁的に取り組む防災対策と危機管理体制の充実

◆ 行財政改革の具体的取組

京都未来まちづくりプランの「行財政改革・創造プラン」を踏まえ、行財政改革に取り組みます。

- 推進項目 1 人づくり・組織づくりの推進
- 推進項目 2 市民との共汗、事業の融合など行政運営手法の改革
- 推進項目 3 財政健全化に向けた取組